

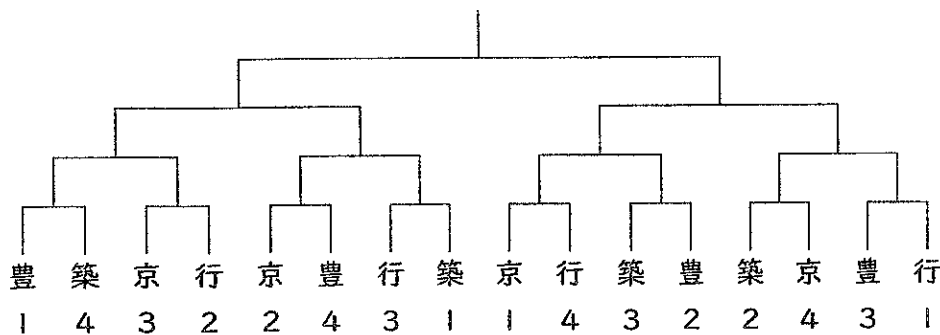
令和3年度京築地区中学校卓球大会要項

- 1 大会名 第59回京築地区中学校卓球大会
- 2 主催 京築地区中学校体育連盟
京築地区各市町（学校組合）教育委員会
共催 福岡県教育委員会
- 3 期日 令和3年7月17日（土）・18日（日） 抽選 9時00分
開始式 9時20分
試合開始 9時40分
- 4 会場 豊前市民体育館
- 5 参加制限 団体戦 男女とも各郡市代表2校（ベンチ登録選手10名まで）
個人戦 男女とも各郡市代表4名
- 6 競技方法 (1) 団体戦 予選リーグの後、各リーグ上位2校による決勝トーナメント
(2) 団体戦は4単1複の6人制（単複の重複はできない） 3点先取
4・5人はオープン参加
(3) 団体戦 個人戦 ともに11点5ゲームマッチ
(4) 団体戦のオーダー（1S、2S、3W、4S、5S）は
その都度提出する。
(5) 団体戦は2コート以上併用することがある。
(6) 個人戦 トーナメント
- 7 競技規則 (1) 現行の日本卓球協会のルール及び細則を準用する。ならびに福岡県中学校体育連盟及び
本大会の申し合わせ事項に準ずる。
(2) 使用球 プラスチック球（TPS 40mm 白）
(3) 大会参加に際して引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチは当
該学校の教育職員とする。教育職員以外のコーチには校長が認め、県中体連に登録をし承
認を受けたものとする。
(4) 審判 相互審判とする。（対戦チームから1名ずつ出る。）
(5) ユニフォームの上衣の背部にゼッケンをつけること。
名字が上、学校名を下に記入する。長方形（目安として縦18cm 横25cm）の白地の布。
日本卓球協会のゼッケンでも可。ただし学校名が入っていること。
（他チーム名の上に学校名を貼り付けたものは不可）
- 8 表彰 団体 男女1位2位のみ表彰 1位 優勝旗 賞状
2位 賞状
個人 男女1位2位のみ表彰 1位2位とも 賞状
（賞状 大4枚 小44枚）

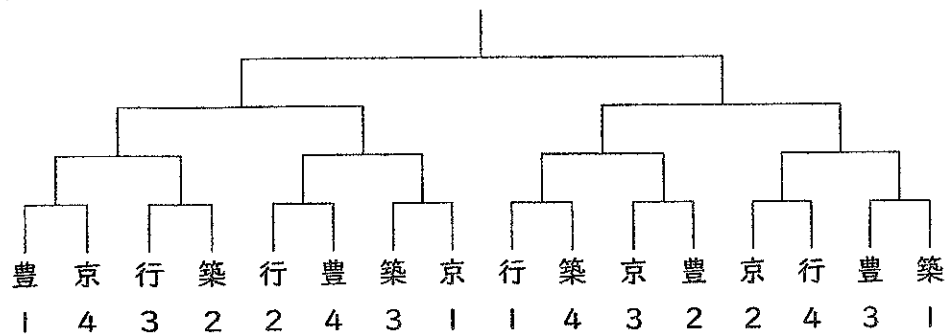
- 9 申し込み (1) 期日 7月12日(月) 正午まで FAX可
 (2) 申込先 〒800-0344 苅田町新津1-6-1 新津中学校

- 11 組み合わせ (1) 団体戦 4校による予選リーグ A、B2パート(当日抽選)
 上位2校による決勝トーナメント
 (2) 個人戦 トーナメント

(男子)



(女子)



12 県大会出場について

- 団体：男女ともに上位2校は県大会に参加する義務を負う。
 個人：男女ともに上位2名は県大会に参加する義務を負う。

13 その他

- (1) AEDは体育館管理事務室内に設置。
 (2) Jアラート警報時は試合を一時中断し、屋内にて安全を確保する。警報が解除され次第、試合を再開する。

令和3年度京葉地区中学校（卓球）大会感染防止ガイドライン

- 受付
 - 体育館入口、窓口には、手指消毒剤を設置する
 - 大会役員、スタッフ、マスクを着用
 - 入場が認められるのは、当該学校教員、大会役員、中体連の規定する部活動指導員、福岡県中体連より承認を受けている外部指導者とする。また、保護者は各学校10名までとする。（選手については健康観察カードを各学校で記入し、コピーを2部提出のこと）。
- 各校責任者は、参加者から以下の事項を記載した健康観察カードの提出を求め、大会終了後2週間保管すること 受付時に本部にコピーを2部提出すること（別紙様式）
 - 氏名、年齢※個人情報の取扱いに十分注意する
 - 利用当日の体温
 - 利用前2週間における以下の事項の有無
 - 平熱を超える発熱（おおむね37度5分以上）
 - 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
 - だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）
 - 嗅覚や味覚の異常
 - 体が重く感じる、疲れやすい等
 - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 大会当日、以下の事項に該当する場合は参加を見合わせたり、速やかに帰宅させたりすること
 - 体調がよくない場合（発熱・せき・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- マスク等の準備
 - 参加者、観覧保護者がマスクを着用しているか確認すること
 - 運動・スポーツを行っていない間については、マスクの着用を求めること（運動・スポーツ中のマスクの着用は参加者等の判断によるものとする）
- 大会参加前後の留意事項
 - 開始式前の監督会議は、三つの密を避けるため、ステージ前フロアで行う。
 - 選手のプレー中以外はマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮する
ただし、熱中症対策として、緊急的にマスクを着用しないよう連絡することもある
- 競技中の留意事項
 - 試合前後の握手、団体戦後の相手ベンチへの挨拶は行わない
 - 卓球台へ手を拭いたり、シューズの裏を手で触ったりすることのないよう気をつける
 - タオル、水筒など共用しない
 - 試合球、卓球台の消毒はニッタクラブクリーナー（界面活性剤入り・メーカー検証済み）で行う。
 - 水分補給を細かく行い、熱中症を避けるよう指導する
 - 競技中の選手以外はマスクを着用し、応援は拍手のみとする
- 手洗い場所
 - 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること
 - 「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること
 - 手洗い後に手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を必要に応じて用意すること（参加者にマイタオルの持参を求めても良い。手指を乾燥させる設備等については使用しないようにすること）
 - アルコール等の手指消毒剤を用意する
- 更衣室、休憩・待機スペース
 - 更衣室は設置しない。
 - フロアの3分の1面を選手待機場所とする
 - 複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等）については、こまめに消毒すること
- 飲食
 - 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにすること 選手においては屋内では体育館フロアまたは観客席にて椅子に座って食事をするものとする 屋外では距離を取り対面せずに食事する

- 洗面所
 - トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒する
 - トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示する
 - 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）の用意を依頼する
 - 「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること
 - 手洗いに手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を用意する
(参加者にマイタオルの持参を求めても良い。手指を乾燥させる設備等については使用しないようにする)
- 飲食物の提供時
 - 参加者が飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声を掛ける
 - 飲料については、各自持参とし、専門部としては用意しない
 - 今年度は大会運営事務局は各校顧問の昼食を準備しない
- 保護者の管理（適時アナウンスや掲示物でお知らせをすること）
 - 保護者の入場は、各チームとも登録メンバーの10名までとする。各校で準備した「〇〇中保護者」のIDカードを身につけた者に限る。
 - 大会関係者や保護者同士が密な状態とならないようにする
 - 大声で会話をしたり、声援を送ったりしないこと 応援は拍手のみとする
 - 会場内ではマスクを着用することなどの留意事項を周知する
- 大会会場
 - 大会を室内で実施する場合には、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行うこと
 - 換気設備を適切に運転するよう依頼する
 - 常時窓を開け外気を取り入れる等の換気を行う
 - トイレ、卓球台および選手ベンチとなる椅子、選手待機場所の消毒場所を各郡市の専門部が分担して消毒する。
- ゴミの廃棄
 - 鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用すること
 - マスクや手袋を脱いだ後や、食事前はアルコールで、手指消毒するよう指導する